

すっかりとした説明を求める
復興に向けた造成事業

町より、二ツ沼公園内の企業は平成26年9月撤退、11月までの建物撤収、その後、芝を張り、平成27年3月に公園を返還する予定との説明がありました。

それに合わせて、今後の定住促進施策としての家族向け住宅建設や集合型住宅建設を検討し、新たな宅地開発と町民居住エリアと原発事故関連エリアの混在をさける工業団地整備を行いたいとの説明があり、行政の戦略的指導・監視を強化した事業を進めるとのことでした。

委員会は、町が参加する形での※「特定目的会社」や「東町地区定住促進住宅整備事業」など議会で議決された説明とかい離しているの、今後このようないことが無いように、はじめからしっかりと説明をするよう求めました。

※ 特別の目的のために設立された会社

委員会報告

状況を報告します。

委員会の活動

総務文教常任委員会
産業厚生常任委員会
東日本大震災災害復興に関する特別委員会

平成26年2月12日 開催
平成26年2月13日 開催
平成26年2月18日 開催



昨年作付けされた水田

産業厚生

農 業の長期展望を考察すべき
平成25年産米の作付け

- 次の説明がありました。
- ①平成25年産米の収穫量
 - ②平成25年産米等級検査結果
 - ③全量全袋検査結果
 - ④営農再開支援事業
 - ⑤有害鳥獣対策
 - ⑥水源モニタリング調査結果
 - ⑦平成26年産米の対応

帰町者が少しずつ増えていますが、若者はどうなのかとの心配があるなかで、本町農業の長期展望を考察すべきであるなどの指摘事項を次年度への「糧」とし、農政に反映し多くの成果を上げられるような施策を行うよう提言しました。



1月に開催された

Jリーガーによるサッカー教室

総務文教

安 心して帰町できる環境を
帰町促進を図るための取り組み

町営住宅の修繕は、委員会は、早急に町入札を執行しました。営住宅の修繕を進め、津波被災者も安心して帰町できる環境整備に努めるよう提言しました。

特別委員会

建 設スケジュールの前倒を求める
減容化施設に係る進捗状況

町の代行事業であることから、環境省からの支援や県の交付金で対応するため、実質、町負担はないとの説明を受けました。

特別委員会

住 民への周知と理解を
社会福祉法人 友愛会の事業所新設

富岡町で施設を開所していた社会福祉法人友愛会が、広野町で事業所を新設するとの説明を受けました。



良質な住環境の提供を提言

産業厚生

良 質な住宅の工期内完成を目指せ
災害公営住宅建設

次の説明がありました。

- ①工事概要
- ②災害公営住宅建築工事進捗状況
- ③工事工程

委員会は、工期延長等がないようしっかりと工程を管理し、良質な住宅の工期内完成を目指し最善を尽くすよう提言しました。

産業厚生

早 期再開が図れるよう提言
広野町地域医療復興事業

次の説明がありました。

- ①新妻歯科医院の再開
- ②再開時期
- ③町の公的支援

委員会は、町単独での支援策を講じることができないものの、他の施策で支援し、早期再開が図れることを提言しました。